

令和3年度第4回探鉱技術委員会(運営委員会)報告

探鉱技術委員会委員長 中西 健史

開催日時・場所：2021年12月9日(木) 16:00-17:00 オンライン開催

参加者：22名(敬称略)、中西(健)・小林・磯野・榎谷・江川(INPEX)、吉岡・橋本(MOECO)、高井・中西(弘)・加藤・佐藤・新部(JAPEX)、石永(アブダビ石油)、池・南條(JOGMEC)、真田(JAMSTEC)中村(JX)、河野(関東天然瓦斯)、今吉(サミット)、高橋・朝比奈(産総研)、持永(MGC)

議事内容

1. 令和3年度委員会体制・委員交代報告(敬称略)
 - 協会誌論文選考委員交代(*) (敬称略)：安河内(JX)⇒中村(JX)、加藤(JAPEX)⇒江川(INPEX)
(*) 12月15日理事会承認を経て交代予定
2. 定例連絡：第4回理事会報告、第7・8・9回幹事会報告
3. 委員会活動状況
 - 分科会活動
物探分科会話題提供
 - 11/25 テーマ：「モニタリング技術」
湊 翔平氏 (Delft University of Technology)
4. 令和3年度春季講演会 地質・探鉱部門シンポジウム・個人講演
 - 協会誌シンポジウム特集号の原稿投稿状況報告。8講演の内12月時点で受理：2件、編集委員校正中：1件、査読中：2件
5. 令和4年度春季講演会 地質・探鉱部門シンポジウム・個人講演準備状況
 - シンポジウムテーマ「上流事業の強靱化・脱炭素化—地質・探鉱技術適用の取り組み」
 - 12月時点で関係各社・組織より5件、可能講演が寄せられている。引き続き講演募集中
 - 春季講演会見学会：デジタル露頭モデルを使用したバーチャル地質見学会の開催を検討中
6. 特別見学会
 - 今年度の特別見学会「物理探査編」は、年度末の2～3月に実開催を計画していたが、今月に入り新たなコロナ感染拡大が心配される状況となり、オンライン開催に変更
7. 関連学会
 - 2022年度日本地球惑星科学連合大会(予定)
○開催日時：2022年5月22日(日)～5月26日(木) ○開催形式：現地開催とオンライン開催のハイブリッド方式 ○開催場所：千葉県千葉市幕張メッセ ○学協会セッション：ガスハイドレートと地球環境・資源科学を登録

以上